

# KiKiの広場

2017年 12月 1日

cafe NO.86  
KiKi



当たり前のことですが、全ての月が年に1回やってきます。でもその中でもやはり12月は、構えてしまうというか、普段通りにはいかないというか・・・。そうなんです。12月は新しい年を迎えるという役目があります。だから焦るんですよね。あれもやらねば、これもしなければと。で、結局思うようにできず、「ああ、来年よ、ごめんなさい。」という感じで終わってしまうのは・・・私だけでしょうか? (^\_^;

でも、要は気持ちではないかと・・・。この1年を振り返り、反省すべきところは反省し、楽しかったことは次につなげ、今年もよく笑えた1年だったと思えたら、やるべきことができなかつたとしても、それで良しとしたいなと思います! (^\_^)! というわけで、今年も大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願ひします。



## 12月の予定

休館日	12日(火)
定休日	毎土・日曜日
臨時休業日	4日(月)・25日(月)
年末年始休み	29日(金)～4日(木)



今月のお気に入り&本棚…「みんなでクリスマスを楽しもう!!」

～「サンタさん ありがとう」「子うさぎましろのお話」「サンタ・クロースからの手紙」「クリスマスの足音」などなど～



「サンタさん ありがとう」の作者は、刺繡作家の長尾玲子さん。絵は全て刺繡です。男の子とサンタさんと、男の子が欲しいと願ったくさんの想いに、胸がキュンってなります。お話にピッタリの温かくて美しくて繊細な刺繡は、思わず見とれてしまいます。「子うさぎましろのお話」は、ましろがサンタさんから2個目のプレゼントをもらおうとしてついてしまった嘘を、サンタさんが包み込むような大きな愛で受け止めてくれる優しいお話です。嘘をついたましろの後悔と償いの気持ちが、素敵でござとを起こし、それが世界中につながっていきます。



「指輪物語」の作者トールキンの「サンタ・クロースからの手紙」は、「サンタクロースはどこにいるの?」とわが子に尋ねられたトールキンが、サンタになりかわって4人の息子たちに、20年以上に渡って毎年贈り続けた「サンタからの手紙」です。なんと北極の切手まで貼ってあります。ハラハラドキドキするような北極での出来事、そしてトールキン自身が描いた素晴らしい絵と共に、父としてのトールキンの暖かさが伝わってきます。本物の手紙は、現在オックスフォード大学の図書館にあるそうです。「クリスマスの足音」は、絵本ではなく、パラパラブックスのシリーズです。手のひらサイズの小さな絵本をパラパラめくると、びっくりするような幻想的な世界が目の前に広がります。たった数秒間ですが、小さな鈴の音と共に、神秘的なクリスマスの世界を楽しむことができます。



## 新メニュー登場!!

昨年の秋にアマンドのマフィンが登場しましたが、今回もアマンドから、ステイックバームクーヘンが仲間入りしました。



**プレーン**：定番のプレーン生地に人気のマカダミアナッツがふんだんに散りばめられています。



**チョコレート**：重厚感のあるチョコレート生地にチョコレートソースを挟み、贅沢なWチョコレート仕立て。



**キャラメル**：甘く香ばしい香りのキャラメル生地に、食感が楽しいアーモンドがアクセントに。



**宇治抹茶**：しっとりとした抹茶生地に、豊かな風味の宇治抹茶パウダーを練り込んであります。



インバウンド需要（外国の方）にもおすすめの和ティスト仕立てです。

ステイックなので食べやすく、様々なシーンでお楽しみいただけると思います。

